

No.01

担当課室	環境部環境保全課	事業名	環境基本計画等推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	第2次環境基本計画で掲げる目指すべき環境像「毎日が暮らしやすく、住みやすい環境である一宮市」を実現するため、5つの基本方針を定め、市民、事業者、市民団体・NPO、市のそれぞれの主体が役割を果たし、取り組みを推進していく。なお、計画の進行管理は、環境審議会、環境基本計画・地球温暖化対策実行計画区域施策推進協議会などで行う。また、平成24年4月に策定した地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の温室効果ガス削減目標の達成を目指す。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
352千円		352千円		352千円	
		-		-	
KPI	受益者など(見込)	一宮市H28.10.1現在人口：386,191人	対象1人あたり	0.91円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.02

担当課室	環境部環境保全課	事業名	公害規制・監視事業	事業区分	その他事業
事業概要	水質汚濁防止法、騒音規制法などの環境法令に基づき、公害の発生を未然に防止し、事業場の環境法令の遵守状況などを監視することにより、市民の健康を保護し、生活環境の保全に努める。主な事業としては、規制対象事業場の立入検査及び指導、主要河川及び地下水の水質検査、自動車騒音の測定などを行う。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
10,374千円		10,277千円		10,277千円	
		△97千円		-	
KPI	受益者など(見込)	規制対象件数：461件	対象1件あたり	22,292円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、過去の実績水準と比較する観点から、調査分析費用の積算件数を見直して一部減額した。				

No.03

担当課室	環境部環境保全課	事業名	環境教育事業	事業区分	その他事業
事業概要	身近な環境課題などを解決するため、環境について考えることができる市民の育成や地域における環境活動リーダーを育成する必要がある。また、次世代を担う人材の育成・確保のため、緑のカーテンを使った環境学習講座、一般向けや子ども向け環境学習講座の実施や幼児環境教育を推進する。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
		増減(②-①)		増減(③-②)	
1,991千円		1,991千円		1,991千円	
		-		-	
KPI	受益者など(見込)	受講者及び小中学校の児童生徒：35,649人	対象1人あたり	55円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.04

担当課室	環境部環境保全課	事業名	公害防除施設設置整備資金利子補給事業	事業区分	その他事業
事業概要	(株)日本政策金融公庫小規模企業等振興資金の融資を受けて公害防除施設整備を行った中小企業の事業者に対して、金融機関等に支払う利子の10分の9を助成する。				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
81 千円	81 千円	-	81 千円	-	
KPI	受益者など(見込) 補助申請者：1 件			対象1件あたり	81,000 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.05

担当課室	環境部環境保全課	事業名	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	事業区分	変更事業
事業概要	自ら居住又は居住予定である市内の住宅に住宅用太陽光発電システムを新たに設置しようとする方に、設置費の一部を補助することにより、再生可能エネルギーの普及及び地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減に寄与する。4KWを上限に1KWあたり1.8万円を補助する。(平成28年度は1KW当たり2.0万円)				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
44,640 千円	46,800 千円	+2,160 千円	46,800 千円	-	
KPI	受益者など(見込) 補助申請者：650 世帯			対象1世帯あたり	72,000 円
査定結果の理由等	財政状況を考慮し、前年より予算を削減した要求であったが、事業の重要性を認め一部増額した。普及件数を重視する観点から、補助単価ではなく補助件数を上乗せした。				

No.06

担当課室	環境部環境保全課	事業名	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助事業	事業区分	変更事業
事業概要	自ら居住又は居住予定である市内の住宅に家庭用燃料電池コージェネレーションシステムを新たに設置しようとする方に、設置費の一部を補助することにより、再生可能エネルギーの普及及び地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減に寄与する。平成23年度から実施し、1件あたり6万円を補助する。(平成28年度は1件当たり7万円)				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
4,900 千円	5,400 千円	+500 千円	5,400 千円	-	
KPI	受益者など(見込) 補助申請者：90 世帯			対象1世帯あたり	60,000 円
査定結果の理由等	財政状況を考慮し、前年より予算を削減した要求であったが、事業の重要性を認め一部増額した。普及件数を重視する観点から、補助単価ではなく補助件数を上乗せした。				

No.07

担当課室	環境部環境保全課	事業名	環境衛生防疫事業	事業区分	その他事業
事業概要	不快害虫の発生を抑制するため、市民からの要望に応じて、側溝などへの薬剤散布を実施する。				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,381 千円	1,381 千円	-	1,381 千円	-	
KPI	受益者など(見込) 薬剤散布箇所数：34 箇所			対象1箇所あたり	40,617 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.08

担当課室	環境部環境保全課	事業名	キソガワフユスリカ対策事業	事業区分	その他事業
事業概要	ユスリカ研究者に発生状況等の調査研究を依頼するとともに、市としても、国等への情報提供のため、飛翔調査や粘着シート等による調査を行う。また、機能性防虫ネットや粘着シートを設置し飛散防止対策も行う。				
マニフェスト	25 木曾川河川敷・周辺の整備を進めて「健康づくり」の拠点にします				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
699 千円	699 千円	-	699 千円	-	
KPI	受益者など(見込) 起、小信中島、大徳、朝日連区のH28.10.1現在人口：37,483 人			対象1人あたり	18 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.09

担当課室	環境部清掃対策課	事業名	環境保全・ごみ減量等推進啓発事業	事業区分	その他事業
事業概要	ごみの減量やリサイクル、ごみ出しルール・分別マナー及び空き缶等のポイ捨てなど、市民一人ひとりが環境保全やごみ減量に対する理解を図るため、啓発を行う事業である。主なものとして、10月を一宮市環境月間と定め、大型ショッピングセンターでごみ減量の啓発、親子でエコクッキング講座等を行う。				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
4,015 千円	4,015 千円	-	4,015 千円	-	
KPI	受益者など(見込) 啓発対象者数(啓発活動参加者数)：14,691 人			対象1人あたり	273 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.10

担当課室	環境部清掃対策課	事業名	ごみ収集運搬事業	事業区分	その他事業
事業概要	家庭から排出される一般廃棄物（可燃ごみ・不燃ごみ・プラスチック製容器包装・粗大ごみ）を環境センターや中間処理施設へ運搬する事業である。 ・可燃ごみ：週2回収集・不燃ごみ：月2回収集・プラスチック製容器包装：週1回収集 ・粗大ごみ：有料（1点800円）戸別収集				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
631,359 千円	631,359 千円	-	631,359 千円	-	
K P I	受益者など(見込) 委託業者収集量：50,515 トン			対象1トンあたり	12,498 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.11

担当課室	環境部清掃対策課	事業名	ごみ収集車管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	ごみと資源の収集業務を円滑に行い稼働率を100%にするために車両を維持・管理する事業である。 車両保有台数35台（ごみ収集車等の作業車28台、その他の車両7台）				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
45,319 千円	45,065 千円	△254 千円	45,065 千円	-	
K P I	受益者など(見込) 車両保有台数：35 台			対象1台あたり	1,287,571 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、車両維持費用（修繕料）を見直して一部減額した。				

No.12

担当課室	環境部清掃対策課	事業名	ごみ減量化推進補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	「台所ごみ減量作戦、生ごみで堆肥をつくろう」のキャッチフレーズを掲げ、生ごみ簡易堆肥化容器（コンポスト）、生ごみ発酵用密閉容器、電動生ごみ処理機を市内の指定販売店から購入した場合に補助を行い、ごみ減量を図る事業である。				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
1,990 千円	1,990 千円	-	1,990 千円	-	
K P I	受益者など(見込) 補助申請者：195 人			対象1人あたり	10,205 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.13

担当課室	環境部清掃対策課	事業名	資源収集事業	事業区分	その他事業
事業概要	資源の拠点回収及び、家庭から分別排出されるペットボトル、空き缶・金属類を、環境センターや中間処理施設に運搬する事業である。 ・資源の拠点回収：毎週土・日曜日に市内4か所で実施 ・ペットボトル、空き缶・金属類：月2回収集				
manifesto	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
108,716 千円	108,716 千円	-		108,716 千円	-
KPI	受益者など(見込)	資源(ペットボトル・空き缶金属・拠点回収)の収集量：2,750 トン	対象1トンあたり	39,533 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.14

担当課室	環境部清掃対策課	事業名	資源リサイクル事業	事業区分	その他事業
事業概要	家庭から収集資源として回収したペットボトル及びプラスチック製容器包装や、有害ごみとして回収した水銀含有廃棄物(乾電池、蛍光灯、鏡、水銀体温計等)を適正に中間処理する事業である。 (選別・圧縮等の中間処理をした後、リサイクル業者へ引き渡す。)				
manifesto	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
164,543 千円	164,543 千円	-		164,543 千円	-
KPI	受益者など(見込)	収集資源及び有害ごみの再商品化量：3,695 トン	対象1トンあたり	44,531 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.15

担当課室	環境部清掃対策課	事業名	資源回収推進助成事業	事業区分	その他事業
事業概要	資源の分別収集の円滑な推進を図るために、町内会や子ども会などの実施団体に対して回収量等に応じた助成を行う事業である。 ・資源回収事業(町内回収資源)：月1回実施(市が協定締結する資源組合が回収) ・資源再利用推進奨励金(集団回収)：随時実施(子ども会等の団体が自主的に回収)				
manifesto	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
303,453 千円	303,453 千円	-		303,453 千円	-
KPI	受益者など(見込)	資源回収(町内回収資源及び集団回収)の回収量：11,480 トン	対象1トンあたり	26,433 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.16

担当課室	環境部施設管理課	事業名	ごみ焼却施設管理運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	ごみ焼却施設では、市内から排出された可燃ごみを環境汚染が生じないよう焼却処理し、減容化を図っている。また、焼却処理にて得られる余熱を利用して発電することで、施設内及び隣接施設の利用電力の確保と、余剰電力を売電することで歳入を得ている。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
392,704 千円	390,209 千円	△2,495 千円	390,209 千円	-	
KPI	受益者など(見込)	ごみ焼却量：101,559 トン	対象1トンあたり	3,842 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、過去の実績水準との比較の観点から、光熱水費等を見直して一部減額した。				

No.17

担当課室	環境部施設管理課	事業名	リサイクルセンター管理運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内から排出される不燃ごみ、粗大ごみ、資源(空き缶・金属類)の選別、破碎処理等を行うために設置されたリサイクルセンターを適切に管理運営し、搬入される廃棄物を適正に処理する。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
121,470 千円	121,470 千円	-	121,470 千円	-	
KPI	受益者など(見込)	リサイクルセンター処理量：7,427 トン	対象1トンあたり	16,355 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.18

担当課室	環境部施設管理課	事業名	最終処分場管理運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	光明寺最終処分場は管理型の処分場であり、環境センターから排出される焼却残渣、破碎後の不燃物等を平成16年度から適正に埋立て処理をしている。また、処分場の延命化のため、焼却残渣を市外の民間最終処分場等へ搬出をしている。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
382,823 千円	382,823 千円	-	382,823 千円	-	
KPI	受益者など(見込)	最終処分場埋立量：14,806 トン	対象1トンあたり	25,855 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.19

担当課室	環境部施設管理課	事業名	環境センター一般管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	環境センターでは、市内で収集したごみのほかに、許可事業者等が収集したごみ、市民が直接持込むごみを受入れているのははじめ、各種業務を行っているため、事務所へ訪れる来客者が戸惑わないように利用する方々の安全確保に努めている。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
138,610 千円	138,547 千円	△63 千円	138,547 千円	-	
KPI	受益者など(見込)	ごみ持込受付日数：254 日	対象1日あたり	545,460 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、購入物品を見直して一部減額した。				

No.20

担当課室	環境部施設管理課	事業名	ごみ焼却施設基幹的設備改良事業	事業区分	投資的事業
事業概要	ごみ焼却施設は、ごみを安定的に焼却するために各種機器等があるプラント設備である。長期に維持するため、日常的・定期的な補修等を行うことで設備・機器の更新周期の延伸を図る施設保全計画とその補修等を実施しても、なお生ずる性能低下に対し、基幹的設備・機器の更新等を行うことで施設の延命を図る延命化計画を実施する事業である。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,679,147 千円	2,679,147 千円	-	2,679,147 千円	-	
KPI	受益者など(見込)	一宮市H28.10.1現在人口：386,191 人	対象1人あたり	6,937 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.21

担当課室	環境部施設管理課	事業名	エコハウス138・ゆうゆうのやかた事業	事業区分	その他事業
事業概要	「エコハウス138」は、地域住民の体力及び健康の保持及び増進を図るとともに、環境問題等に関する理解と認識を深めるため、また「ゆうゆうのやかた」は、心と身体をリフレッシュする場とすることをそれぞれ目的として設置し、平成20年度から指定管理者により管理・運営を行っている。				
マニフェスト	9 健康寿命の長い地域づくりに取り組みます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
150,073 千円	150,073 千円	-	150,073 千円	-	
KPI	受益者など(見込)	施設利用者：468,829 人	対象1人あたり	320 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.22

担当課室	環境部浄化課	事業名	衛生処理場管理運営事業	事業区分	その他事業
事業概要	衛生処理場では、市内から排出されたし尿及び浄化槽に溜まった汚泥を環境汚染が生じないように処理している。また、処理場で処理しきれないし尿及び浄化槽に溜まった汚泥は、公共下水道施設へ排水し処理している。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
178,710 千円		178,349 千円		178,349 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△361 千円		-	
KPI	受益者など(見込)	し尿処理人口及び浄化槽人口：205,211 人	対象1人あたり	869 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、過去の実績水準との比較の観点から、医薬材料費を見直して一部減額した。				

No.23

担当課室	環境部浄化課	事業名	公衆便所清掃事業	事業区分	その他事業
事業概要	公衆便所条例に基づき、公衆便所の清潔を保持していくため市内公衆便所のうち、平成29年度は179箇所(平成28年度・178箇所)の清掃を行う。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
31,203 千円		31,203 千円		31,203 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		-		-	
KPI	受益者など(見込)	公衆便所箇所数(浄化課清掃分)：179 箇所	対象1箇所あたり	174,318 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.24

担当課室	環境部浄化課	事業名	浄化槽設置補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	生活排水による河川等の水質汚濁の防止を図るため、既設の単独処理浄化槽または汲取り便槽の使用をやめ、合併処理浄化槽に転換する者に補助を実施する。 【設置費補助金額】5人槽332,000円、6・7人槽414,000円、8～50人槽548,000円 【撤去費補助金額】5～50人槽90,000円(単独処理浄化槽からの転換設置の場合に加算)				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
22,271 千円		22,271 千円		22,271 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		-		-	
KPI	受益者など(見込)	補助申請者：57 人	対象1人あたり	390,719 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.25

担当課室	環境部浄化課	事業名	浸水世帯汲取助成事業	事業区分	その他事業
事業概要	<p>集中豪雨等により汲み取り便槽が浸水した世帯の経費負担軽減と環境衛生の保持を図るため、浸水便槽のし尿汲み取り料の半額を助成する。</p> <p>【助成金額】し尿汲み取り料の額の半額（参考：助成金単価 18L 当り100円）</p>				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,000 千円		1,000 千円		1,000 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		-		-	
KPI	受益者など(見込) 汲み取り便槽使用世帯数：8,324 世帯			対象1世帯あたり	120 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.26

担当課室	環境部霊園管理事務所	事業名	一宮斎場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	<p>人体や家庭で飼われていた動物の火葬を行うために設置された一宮斎場を適切に管理運営を行う事業である。</p> <p>(火葬炉 13炉 動物炉 1炉 汚物炉 1炉)</p>				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
159,288 千円		157,843 千円		157,843 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△1,445 千円		-	
KPI	受益者など(見込) 一宮斎場火葬件数 (人体、犬・猫等)：6,049 件			対象1件あたり	26,094 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、過去の実績水準と比較する観点から、光熱水費を見直して一部減額した。				

No.27

担当課室	環境部霊園管理事務所	事業名	尾西斎場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	<p>人体や家庭で飼われていた動物の火葬を行うために設置された尾西斎場を適切に管理運営を行う事業である。</p> <p>(火葬炉 5炉 動物炉 1炉)</p>				
マニフェスト	—				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
46,634 千円		46,228 千円		46,228 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		△406 千円		-	
KPI	受益者など(見込) 尾西斎場火葬件数 (人体、犬・猫等)：1,727 件			対象1件あたり	26,767 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、過去の実績水準と比較する観点から、光熱水費を見直して一部減額した。				

No.28

担当課室	環境部霊園管理事務所	事業名	防犯カメラ設置管理事業	事業区分	地方創生事業
事業概要	尾西斎場の施設防犯をする傍ら地域防犯にも貢献することを目的に防犯カメラを設置し管理維持する事業である。 (防犯カメラ3台設置)				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)
741 千円		741 千円	-	741 千円	-
K P I	受益者など(見込)	三条連区H28. 10. 1現在人口 : 13, 151 人		対象1人あたり	56 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.29

担当課室	環境部霊園管理事務所	事業名	墓地管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	常光墓地、奥町墓地、東島霊園の3墓地の修繕、維持管理、墓地区画の貸し出し業務の管理運営を行う業務である。 (常光墓地 昭和5年開設、奥町墓地 昭和11年開設、東島霊園 昭和13年開設)				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)
17, 458 千円		17, 278 千円	△180 千円	17, 278 千円	-
K P I	受益者など(見込)	墓地使用者数 : 8, 184 人		対象1人あたり	2, 111 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、設備維持費用(修繕料)を見直して一部減額した。				